

楽しい オーケストラ

オーケストラと 子どもたちの夢舞台

in 岩手

第1部 オーケストラ! ☆☆

- ◆ 信長貴富: 《音楽のとびら》～管弦楽のためのファンファーレ～
- ◆ アンダーソン: 舞踏会の美女
- ◆ ホルスト: 《惑星》より「木星」(夏休みコンサート版)

第2部 わくわくピアノ! ☆☆

- ◆ ショパン: 幻想即興曲 (ピアノ・ソロ)
- ◆ ガーシュウィン: ラプソディ・イン・ブルー

第3部 子どもたちのステージ ☆

- ◆ 葛巻神楽「鶏舞」(葛巻町立葛巻中学校)
- ◆ 4校合同「つながる」絆合唱団
(岩手県立久慈高校、宮古高校、釜石高校、高田高校)

第4部 みんなでいっしょに♪ ☆☆

- ◆ さんぽ ◆ ふるさと ◆ 勇気100%

出演

指揮: 永峰 大輔

ピアノ: 上原 彩子

お話とうた: 江原 陽子

管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団

2024年 **8月5日(月)** 午後4時30分開演 [午後3時45分開場]
トーサイクラシックホール岩手 大ホール(岩手県民会館)

チケット料金 [全席指定・消費税込]

大人: **3,000円** 子ども: **1,500円** (4歳～高校生以下)

※4歳未満は入場できません。チケットはお一人一枚ご用意ください。
※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

- ◆ 主催: 東北の夢プロジェクトin岩手 実行委員会
(日本フィルハーモニー交響楽団、岩手県、岩手日報社、岩手県芸術文化協会)
- ◆ 共催: IBC岩手放送 ◆ 協賛: 全国保証株式会社
- ◆ 後援: 復興庁、岩手県文化振興事業団、岩手県教育委員会、宮古市、宮古市教育委員会、久慈市教育委員会、陸前高田市、陸前高田市教育委員会、釜石市、葛巻町教育委員会
- ◆ 協力: 岩手銀行、岩手県合唱連盟、杉並区
- ◆ 助成: 新たなオーケストラ支援事業 | 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ 岩手日報社事業部 019-653-4121 (平日 9:00~17:00)

5月20日
発売

◆ プレイガイド

- ・ ローソンチケット
<http://l-tike.com> (Lコード: 21812)
- ・ 日本フィルeチケット♪
[席を選んでお申込みできます]
<https://eticket.japanphil.or.jp>
- ・ 岩手日報社事業部
- ・ カワトク、アネックスカワトク、フェザン

楽しい

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2024

オーケストラ in 岩手

東北の子どもたちの「夢」を応援

10年以上にわたり被災地に音楽を届け続けてきた日本フィルと、東北地方で続く郷土芸能や子どもたちの文化活動がひとつのステージに！オーケストラとピアノが織りなす豊かな音色、子どもたちの真剣な眼差し、そしてみんなの笑顔が輝く夏の“夢舞台”にどうぞご期待ください。



《指揮》永峰 大輔 NAGAMINE Daisuke

1977年千葉県生まれ。同志社大学法学部を卒業後、洗足学園音楽大学附属指揮研究所で学ぶ。2002年に渡独後、ノルディッシャー・クラン音楽祭に出演。2008年にはブラジル・フォルタレザでエリアザール・デ・カルヴァーリョ音楽祭に招かれ、日伯移民100周年を記念する演奏会を指揮。2012年神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、2015年NHK交響楽団にて、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィのアシスタントを務めた。最近では「ディズニー・オン・クラシック」客演指揮者として三度の全国ツアーを成功に導いた他、2021年にはピエタリ・インキネンの代役として日本フィルハーモニー交響楽団「第364回横浜定期演奏会（秋季）」に登壇。翌年には、同じく代役として「第47回九州公演 日本フィル in Kyushu2022」を指揮し「打楽器や管楽器を思い切り響かせるパワーで無事にツアーを繋いだ。」（モーストリークラシック）などの好意的な評を受けている。これまでに、2011年ニコライ・パセーリビッチ賞（ウクライナ）、2014年第5回ICW国際指揮コンクール最優秀指揮者（アトランタ）などを受賞。知性と情熱を兼ね備え、将来が最も期待される指揮者である。



《ピアノ》上原 彩子 UEHARA Ayako

第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外での演奏活動を行ない、ヤノフスキ、ノセダ、ルイージ、ラザレフ、プラビンス、ペトレンコ、小澤征爾、小林研一郎、飯森範親、各氏等の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。2004年12月にはデュエット指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより『上原彩子のくるみ割り人形』『ラフマニノフ13の前奏曲』『上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー』『デビュー20周年記念コンサート・ライブ盤』がリリースされている。東京藝術大学音楽学部早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。
〈オフィシャル・ホームページ〉：<https://www.japanarts.co.jp/artist/AyakoUEHARA>

《お話をうた》江原 陽子 EBARA Yoko

東京藝術大学声楽科卒業。4歳より公益財団法人ソルフェージュスクールにてピアノを始め、ソルフェージュ、作曲、室内楽等音楽の基礎を母校で学ぶ。大学在学中より4年間、NHK「うたって、ゴー」に歌のおねえさんとしてレギュラー出演。1991年より日本フィルハーモニー交響楽団「夏休みコンサート」に歌と司会で出演する他、東京都響、東京シティ・フィル、仙台フィル、九響等の音楽鑑賞教室やコンサートの司会を務める等、クラシックコンサートのナビゲーターとしても活躍している。親子で穏やかなひとときを、絵本読み聞かせコンサートも各地で開催。洗足学園音楽大学教授／(公財)ソルフェージュスクール講師



《子どもたちのステージ》

葛巻神楽「鶏舞」(葛巻町立葛巻中学校)



葛巻中学校は、「葛巻神楽」の伝承活動に全校で取り組み、文化祭では地域の方々にも披露しています。先輩から後輩への伝承の他、保存会や葛巻高校郷土芸能部にも協力していただきながら、神楽を守り続けています。

4校合同「つながる」絆合唱団

(岩手県立久慈高校、宮古高校、釜石高校、高田高校)



岩手県の沿岸地区にある4つの高校による合同合唱団。沿岸地区の合唱文化を盛り上げるため、また震災復興への願いを込めて2022年度に結成。「つながる」絆コンサートの企画の他、京都府、宮古市などで歌声を披露する機会をいただいています。

日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月に故渡邊暁雄を中心に創立。「オーケストラコンサート」「エデュケーションプログラム」「リージョナル・アクティビティ（地域活動）」という三つの柱に加え、2011年の東日本大震災以来「被災地に音楽を」届ける活動を継続している。首席指揮者カーチン・ウォン、桂冠名誉指揮者小林研一郎、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一という指揮者陣を中心に演奏会を行う。2026年の70周年に向け、芸術性と社会性を両輪とし、「温かさ」「人に寄り添う」土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。毎週水曜日22時54分～23時、BS朝日「Welcomeクラシック」出演中。
ホームページ <https://japanphil.or.jp> 公式X (旧Twitter) @Japanphil

トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸13番1号 TEL:019-624-1171 <http://www.iwate-kenmin.jp/>

